（様式2） 実行計画管理シート

事業名	40	枚方市スポーツ推進事業	部・課	社会教育部　スポーツ振興課

総合計画との関係	基本目標等		一人ひとりの成長を支え、豊かな心を育むまち
	施策目標等		17　誰もが文化芸術やスポーツなどに親しみ、学び、感動できるまち
	（関連施策目標等）		6　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
	（関連施策目標等）		
	4つの重点的に進める施策との関係		
総合戦略との関係	基本目標		3　市民の健康増進や地域医療の充実を図る
	施策目標		1　誰もがいつまでも心身ともに健康に暮らせるまち
市長公約との関係			＜所信表明・市政運営方針での表現＞
	所信表明	○	高齢者をはじめ市民が自ら気軽に健康づくりに取り組めるよう、生涯にわたり身近でスポーツに親しめる環境づくりを進める。
	2016(H28)年度市政運営方針	○	市民のスポーツ活動を充実するため、大阪国際大学との連携により、枚方キャンパスのスポーツ施設を本市のスポーツ振興事業に活用する。高齢者をはじめあらゆる世代を対象に、健康づくりを促進し、スポーツ・レクリエーションの普及・振興を総合的かつ計画的に推進するため、スポーツ推進計画を策定する。
	2017(H29)年度市政運営方針		
	2018(H30)年度市政運営方針		

事業概要（目的・内容等）	スポーツ基本法第10条に基づき、本市の実情に即したスポーツの推進に関する計画を策定し、体力づくりや健康増進とあわせて介護予防などに効果的なスポーツ振興に関する事業を総合的・計画的に推進する。

取り組み状況

これまでの取り組み状況		①スポーツ推進計画策定に向け、スポーツ推進審議会設置のため条例を制定 ②大阪国際大学との連携協定締結に向け、協議
2016(H28)年度の取り組み	予定・目標	①本市の実情に即したスポーツの推進に関する計画の策定 ②大学スポーツ施設の活用
	実績（評価）	①平成28年度から新たに設置した枚方市スポーツ推進審議会からの諮問をもとに、本市のスポーツ推進に向けた取り組みの基本的な方向性を示す枚方市スポーツ推進計画を策定した。 ②大阪国際大学と利用調整を行い、5月17日から枚方市教育委員会が施設の使用を認める団体が使用を開始し、40回の利用があった。利用団体は、枚方市立杉中学校ラグビー部・枚方市ゲートボール協会・FCティアモ枚方（連携協定団体）。
2017(H29)年度の取り組み	予定・目標	①計画に基づき事業を実施 ②→大学を含め、私立学校のスポーツ施設の活用
	実績（評価）	
2018(H30)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	

2019(H31)年度の取り組み	予定・目標	→推進
	実績（評価）	
備考		

課題	①スポーツ推進計画に基づく、スポーツ施策の推進。 ②大阪国際大学のスポーツ施設の利用が平成28年度末で終了。		
今後の対応	策定された枚方市スポーツ推進計画に基づき関係部署と連携を図りながらスポーツ施策を実施し、枚方市スポーツ推進審議会で点検・評価を行い、助言を受けながら進行管理を行う。		
達成状況（実行計画）	○：達成に向けて進行・継続中	達成状況（市長公約）	○：達成に向けて進行・継続中

関連指標

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
市民スポーツ実施率			31.5	31.5	37.6				50	%
指標の説明										
成人の週1回以上の運動・スポーツ実施率			平成27年度までは大阪府の調査結果によるものであり、平成28年度は市民アンケート結果によるもの。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
スポーツ活動者数			1,132,694	1,149,524	1,168,701				1200000	人
指標の説明										
「スポーツイベント参加者数」と「市立スポーツ施設の年間利用者数」の合計			施設の新たな供用開始などに伴い、年々増加傾向にある。							

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

指標名	施策指標	指標の実績（評価）	H26	H27	H28	H29	H30	H31	目標値(H31)	単位
指標の説明										

事業費（決算ベース）

単位：千円

年度	事業費総額	国庫支出	府支出金	起債	受益者負担	その他	一般財源
2016(H28)年度	6,032						6,032
2017(H29)年度	0						
2018(H30)年度	0						
2019(H31)年度	0						

整備事業の場合の総事業費 0 千円 （建設経費 0 千円 ， 用地費 0 千円 ）